

滋賀県作業療法士会 地域活動局 大津支部主催 2020 年度研修会

「ひきこもり支援で作業療法士ができること」

ひきこもりは子ども・若者に限らず、中高年にも多く見られ、潜在的な人数を合わせると100万人とも200万人とも言われています。その背景は、不登校、退職などさまざまです。人間関係に傷つき、つまづき、そこに疾病や貧困などが加わって困難がいっそう複雑になっています。

今回は医学的、心理的、社会的支援をうまく組み合わせることで、どのような援助が可能になるのか、作業療法士だからこそできたサポートについて事例を通しお話を伺います。

日時：2021 年 3 月 5 日（金） 19 時～20 時 30 分

実施方法：Web 研修（Zoom 使用）

講師：真下 いずみ氏（藍野大学 医療保健学部 作業療法学科/

京都府作業療法士会 ひきこもり支援OTチーム/

社会福祉法人南山城学園 サザン京都・ひきこもり支援チーム）

参加費：無料

2020 年度の OT 協会費および県士会費を納入されている方

定員：30 名

申し込み方法：

①協会会員番号 ②氏名 ③所属先 ④連絡先（当日連絡のつく電話番号）
を明記の上、biwako_ot@yahoo.co.jp 琵琶湖病院 OT 室 真下 までお申し込みください。

申込締切：2021 年 3 月 3 日（水）

尚、今回の研修会は、生涯教育ポイント付与の対象となります。

後日、Zoom 招待の ID、パスワードおよび研修で使用する資料はメール送信します。

